

価値創造プロセス

USSが解決に貢献できる社会課題を「重要課題(マテリアリティ)」として特定しています。

3つの事業を通じてこれらを解決し、多様な社会的価値を提供することで経済的価値を高め続けています。

経営資源

人的資本

高い信頼を支える車両検査のプロフェッショナル

- 従業員数(単体)
- 車両検査員数

677名 240名

(2024年3月31日時点)

社会関係資本

年間1,000社が新たに入会し
日本全国に多数の会員を保有

- 現車会員数
- CIS(インターネット)会員数

48,123社 34,367社

- USS JAPAN
(専用端末)会員数
- オークション会場

1,774社 全国19拠点

- 中古車買取専門店

138店舗 (直営15店舗、FC123店舗)

(2024年3月31日時点)

知的資本

先進技術を積極的に導入し
No.1のシェアを維持

- 膨大なデータをマッチング
- 強固なセキュリティ
- DXによる新検査技術の導入

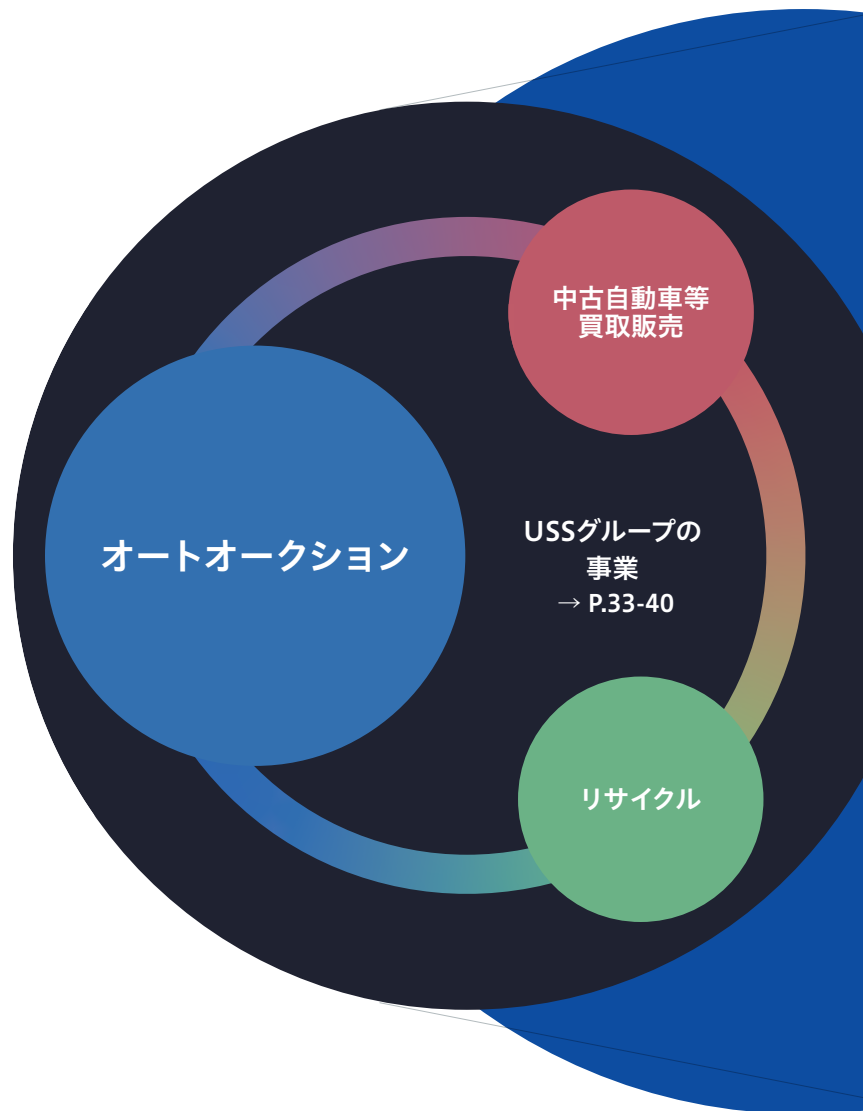
財務資本(2023年度)

- 総資産
- 自己資本比率

2,715億円 72.0%

自然資本

- 長年使用されるクルマの元となる構成材や施設・
物流で使用するエネルギー
- リサイクル原資としての資源



重要課題
(マテリアリティ)の解決
→ P.23-26

資源循環

気候変動

人材
マネジメント

情報
管理

公平・公正な
取引

価値の提供

社会的価値

- 会員が安心して利用できる
公平・公正なオークションの提供
- 安価で品質の良い自動車の
入手可能性の向上
- 自動車を活用する仕事への
就業機会獲得を支援
- 従業員の成長支援・多様性尊重

循環型社会 への貢献

経済的価値

- 売上高
976億円
- 営業利益
489億円
- ROE(自己資本当期純利益率)
17.0%

2023年度実績